

# 図書館の窓から

浜田高校図書館  
R3.2.27 発行  
1-9号



先日、書庫(図書準備室内にある、古い資料や未整理の資料を保管してある場所)を整理していたところ、昭和34年に作成された浜田市の地図を発見しました。当時の浜田市には山陰本線から分岐する貨物専用支線があり、浜田商港に「浜田港駅」があったそうです。この件について昨年度、2年生のHIRAKU PBLで調べようとしたグループがあったのですが、十分な資料を提供できず申し訳ないことをしてしまいました。もっと早くこの地図が見つかったら…と忸怩たる思い。図書館では資料(本、雑誌、新聞など)の収集はもちろん、資料の整理・組織化がとても大切です。そのことを改めて思い知らされた出来事でした。

ちなみに今でも浜田商港に行くと「このあたりに線路が通っていて、この辺に駅があったんだな」ということが何となく確認できるようです。私はひとまずGoogle mapで浜田商港付近の航空写真を検索し、今回発見した地図と比較してみたのですが、なかなか興味深かったですよ。気になる人は足を運んでみてはいかがでしょうか。その前に地図を見てみたい、という人は図書館までどうぞ。



## 読んでみたい! 先生のイチオシ本。 今年度着任された先生方に本を紹介していただきます。

なかしま かずお  
Vol.15 中島 一雄先生(英語科/男子バレーボール部/1-3副担任)のイチオシ本です!

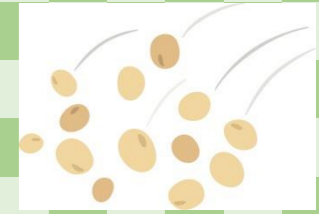
- 『スタイルズ荘の怪事件』(アガサ・クリスティー/著 ハヤカワ文庫 2003年)
- 大学時代に部活動の試合で神戸へ行ったときに親戚の家に泊めてもらい、その時叔母が移動の時間つぶしにと渡してくれたものでした。アガサ・クリスティーのいわゆる「名探偵ポワロ」シリーズ最初の作品です。シャーロック・ホームズにはワトソンという助手がありますが、ポワロにはヘイスティングスという親友が登場します。旧友の招きでスタイルズ荘を訪れたヘイスティングスは、到着早々屋敷の女主人が毒殺されるという事件に巻き込まれます。その調査に乗り出してきたのは、ベルギーから亡命して間もないエルキュール・ポワロでした。推理小説なのでそれ以上のあらすじは話しません。その後ポワロものを読み漁りました。自分にとってはこれが高校の時でなくてよかったと思います。読み始めたら犯人が分かるまで終われなかったのが、夜の11時に読み始めて夜中の3時ぐらいに読み終わって、いましたから。新婚旅行の時ロンドンの空港で見つけた『ABC殺人事件』を旅行中に読んだこともありました。
- 本の「結局は金か」がわかる度…★★★★★ 本の生活のリズムが乱れる度…★★★☆☆



### お披露目⑤



- (↑前号の続き) ウイルス、感染症、そして私たちの生活。
- 465 『ヒトがいまあるのはウイルスのおかげ!』武村政春/著 さくら舎  
★ウイルスに負けないよう進化して、ヒトはヒトになった…?
  - 493 『ビジュアルパンデミック・マップ』  
サンドラ・ヘンベル/著 日経ナショナルジオグラフィック社
  - 493 『世界史を変えたパンデミック』小長谷正明/著 幻冬舎新書  
★ペスト、エイズ、チフス、天然痘…。人類とウイルスの闘いの歴史。
  - 498 『病魔という悪の物語 チフスのメアリー』金森修/著 ちくまプリマー新書  
★昔から存在した感染者への偏見や差別。過ちを繰り返さないために過去に学ぼう。
  - 916 『仕事本 わたしたちの緊急事態日記』左右社  
★2020年4月に出された緊急事態宣言。コロナにも負けず働いていた人々の記録。
  - 953 『60分でわかるカミュの「ペスト」』大竹裕/著、羽鳥まめ/マンガ あさ出版  
★コロナ禍で再び注目を集めたカミュの小説『ペスト』。あらすじを知りたい人のために。



- 家にこもっていても健康的な生活を! 食事&トレーニングの本。
- 596 『コンロ1つで自炊 Lesson』金丸絵里加/料理 主婦の友社
  - 596 『家族の朝ごはん 和と洋の朝食レシピ100』柘島直美/著 立東舎
  - 596 『お昼ごはんのめんレシピ!』きじまりゆうた/著 学研プラス  
★一人分、家族の分、変わり種献立、いろいろ作ってみましょう。
  - 596 『1人分のレンジ飯革命』リュウジ/著 KADOKAWA
  - 596 『神レンチン あなたにやさしい電子レンジレシピ』河瀬璃菜/著 文藝春秋  
★火を使った料理は不安…という人必見。電子レンジでできる満足ごはんの本。
  - 780 『いますぐ使えるジュニアアスリートの栄養食事学』  
川端理香/著 ソーテック社  
★スポーツ選手の体づくりの基本は食事! スポーツ栄養学の観点からレシピを考える。
  - 780 『自重をなめんなよ!パンパンにパンプする究極のへやトレ』  
澤木一貴/著 ベースボール・マガジン社  
★家の中でできるトレーニングの本。どこまでたくましくなれるかな?



## 【進路・受験に関する本】

- 007『プログラマーの一日』**  
WILL こども知育研究所/編著 保育社
- 327『裁判官になるには』**  
飯島一孝/著 ペリかん社
- 333『青年海外協力隊員になるには』**  
益田美樹/著 ペリかん社
- 392『自衛官になるには』**  
岡田真理/著 ペリかん社
- ※**376『医学部の面接 3訂版』**  
小林公夫/著 教学社

- 813『朝日キーワード 2022』**  
朝日新聞出版/編 朝日新聞出版
- 816『試験にでる小論文「10大テーマ」の受かる書き方 最新版』**  
樋口裕一、山口雅敏/著 青春出版社

- 816『時事から学ぶ小論文 第6号 社会編』**朝日新聞出版

## 【百科・雑学】

- 031『水上ノート 東大 No.1 頭脳が作った究極の「知力アップ」テキスト』**水上颯/著 KADOKAWA
- ★クイズ番組「東大王」に出場している著者が実践してきた“学びの技”。

- 033『1日1ページ、読むだけで身につく世界の教養 365 現代篇』**デイヴィッド・S.キダー、ノア・D.オツペンハイム/著 文響社
- ★現代文化に関する基礎知識が身につく本。1日1ページの読書の積み重ねで、1年後には現代文化通に!?

## 【宗教】

- 164『はじめてのギリシア神話』**  
松村一男/著 ちくまプリマー新書
- ★文学・音楽・美術など、さまざまな分野に浸透しているギリシア神話。日本神話をはじめ、他地域の神話と比較しながら解説。

## 【世界史】

- 204『とてつもない失敗の世界史』**  
トム・フィリップス/著 河出書房新社
- ★ちょっとした気のゆるみ、たった一度の判断ミス、それが命取りに。人類史に残る大失敗を紹介。

- 209『世界史×日本史 歴史を学べばニュースのウラが見えてくる』**  
かみゆ歴史編集部/編 廣済堂出版
- ★見開きページで世界史と日本史を同時に学べる本。人類の誕生から現代まで、世界史と日本史の相関関係がわかる。

## 【伝記】

- ※**281『東大教授がおしえるやばい日本史』**和田ラチヲ/イラスト 横山了一/マンガ 滝乃みわこ/執筆 ダイアモンド社
- ★歴史上の有名人の長所と同時に、彼らの欠点も学べる。“やばい”一面を知ること、歴史を身近に感じられるかも。

## 【地理】

- 290『世界の美しくてミステリアスな場所』**パイインターナショナル/編著
- ★見るからに不思議だったり不気味だったり、美しく見えて恐ろしいエピソードや悲しい背景があったり。世界のいくつかのスポットを写真で紹介。

## 【法律】

- 320『18歳までに知っておきたい法のはなし』**  
神坪浩喜/著 みらいパブリッシング
- ★ほんの数年後には“成人”になる皆さん。社会に出る前に、法の基礎知識を学んでトラブルを防止しましょう。

- ※**329『「国境なき医師団」になろう!』**  
いとうせいこう/著 講談社現代新書
- ★「国境なき医師団」ではどんな人が働いており、どこに派遣されるのか。知っているようで知らない実態に迫る。

## 【国際援助】

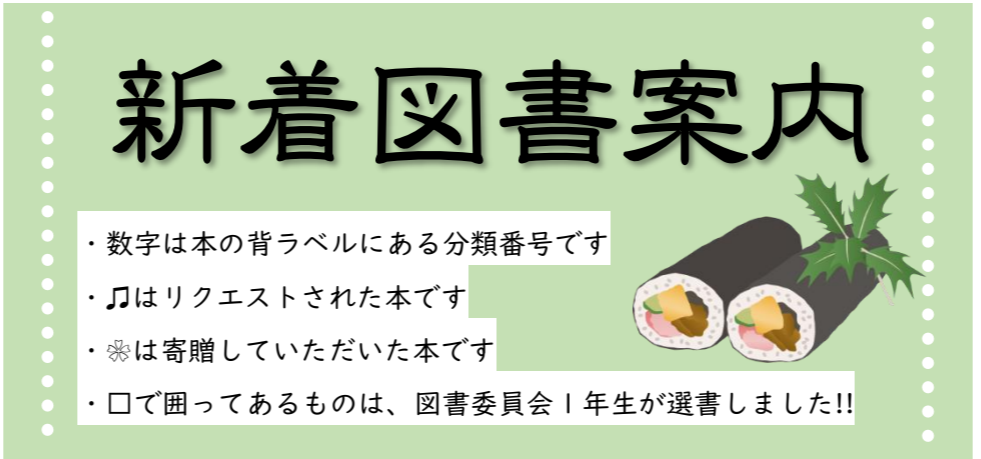
- 333『SDGs<持続可能な開発目標>』**  
蟹江憲史/著 中公新書
- ★近年よく耳にするようになったSDGs。ポスト・コロナ時代に、SDGsの目標を改めて考える。

## 【統計】

- 350『データブックオブ・ザ・ワールド Vol.33(2021)』**二宮書店
- ★世界情勢をコンパクトにまとめた年鑑。

## 【社会学】

- 361『地域学をはじめよう』**  
山下祐介/著 岩波ジュニア新書
- ★「将来は地域の活性化に貢献したい」という意欲のある人に、浜高でたくさん出会いました。頼もしい限り。ところで「地域」って何？ どうやって成り立っている？
- ※**361『高校生からのリーダーシップ入門』**日向野幹也/著 ちくまプリマー新書
- ★変化にすばやく対応できるリーダーシップのスキルを身につけましょう。個人で取り組めるスキル習得法や、問題解決の方法も学べる一冊。



### 【教育】

- 370『0才から100才まで学び続けなくてはならない時代を生きる学ぶ人と育てる人のための教科書』**

- 落合陽一/著 小学館
- ★書名のとおり、こういう時代になりました。教育改革の現状と求められる能力の変化、身につけておくべき学び方を解説。

- 371『にほんでいきる 外国からきた子どもたち』**  
毎日新聞取材班/編 明石書店

- ★日本語が理解できず孤立する子ども、あるべき支援の方法が分からない大人。外国籍の子どもたちの教育の実態に迫る。

- ※**375『一人で思う、二人で語る、みんなで考える』**追手門学院大学成熟社会研究所/編 岩波ジュニア新書
- ★「主体的・対話的で深い学び」。これの実現に必要な、情報整理・グループワーク・プレゼンなどの技術を解説。
- ※**377『最後の秘境東京藝大』**  
二宮敦人/著 新潮文庫

- ★入試倍率は東大の3倍、卒業後は行方不明者多数(?)…。芸大生と結婚した著者が、謎に満ちた東京芸大に潜入する!

- 379『地域活動のススメ』**  
新谷和代/著 幻冬舎ルネッサンス新書
- ★地域活動は、青年が大人になれる、大人が肩書きを忘れられる、そしてあらゆる世代が一つになれる場所。“もうひとつの居場所”があることで、人はもっと成長できる。

## 【遺伝子】

- 467『利己的な遺伝子』**リチャード・ドーキングス/著 紀伊國屋書店
- ★動物や人間の社会で見られる親子間の対立やなわばり行動などがなぜ進化したか、遺伝子の視点から解明する。
- 467『ゲノム編集の光と闇』**  
青野由利/著 ちくま新書
- ★最先端の生命科学技術「ゲノム編集」を基礎から紹介しつつ、生命科学の歴史と系譜を辿り、その光と影を検証する。

### 【動物】

- ※**489『動物園は進化する』**  
川口幸男、アラン・ルークロフト/著 ちくまプリマー新書
- ★動物園におけるゾウの飼育の歴史、飼育されているゾウの生態、ゾウも人も幸せな新しい飼育法などについて、上野動物園でゾウの飼育に携わってきた著者らが解説。

## 【医学・医療】

- 491『ウイルスと人間 新版』**  
山内一也/著 岩波科学ライブラリー
- ★ウイルスと人間の関わり合いについて、新型コロナウイルス感染症を中心とした最新知見を交えながら解説。

- 498『感染症時代のマスクの教科書』**  
飯田裕貴子、眞鍋葉子/著 小学館
- ★ウイルスを最も寄せつけないのはどんなマスク？正しいマスクの装着法とは？自分を守り、周りの人も守るための教科書。

## 【建築】

- 525『子どもを育む環境蝕む環境』**  
仙田満/著 朝日選書
- ★時代によって変わる建築、そして子ども。現代の日本における「子どもを育む建築」とはどのようなものか。建築から子どもの未来を考える。

## 【お菓子づくり】

- 596『オープンなしで激ウマツ!スイーツ』**you/著 KADOKAWA
- ★オープンがなくても作れるタルト、アップルパイ、フォンダンショコラなど、おいしいお菓子のレシピ集。
- 596『パウンドケーキバイブル』**  
福田淳子/著 河出書房新社
- ★素朴でおいしいパウンドケーキ。“ふわふわ”“しっとり”など、4種のパウンドケーキの基本と、さまざまなバリエーションレシピやデコレーションのアイデアを紹介。

## 【農業】

- ※**610『データ農業が日本を救う』**  
窪田新之助/著 インターナショナル新書
- ★これからは作物を農協に卸すだけでなく、データ管理する時代。国内外の先鋭的な取り組み例を通して、日本農業の未来を考える。

## 【マンガ】

- 726『おとなになるのび太たちへ』**  
藤子・F・不二雄/まんが 小学館
- ★『ドラえもん』とともに成長し、夢をつかんだ大人たちによる『ドラえもん』セレクション。

## 【スポーツ】

- ※**783.2『高校バレーは頭脳が9割』**  
田中夕子/著 日本文化出版
- ★高校バレーの全国大会で活躍する名将5人にインタビュー。「監督の価値観を押しつけない」「選手と監督が讃えあえる関係を築く」などの指導哲学を紹介。

## 【言語】

- 809『声を通らない!』**  
新保信長/著 文藝春秋
- ★精一杯声を張っているつもりでも届かないこと幾千回…私も著者の気持ちがよくわかります。著者がさまざまな職業人に教えるを乞い、通る声の獲得を目指したルポ。

- ※**810『ことばの危機』**  
阿部公彦/ほか著 集英社新書
- ★「実用性」ばかりを強調し、文学を特殊な領域に囲い込もうとする大学入試改革・教育政策は、どう問題なのか。日本社会全体に蔓延した「ことば」に対する偏った見方とは。

- 807『ことばの発達謎を解く』**  
今井むつみ/著 ちくまプリマー新書
- ★単語も文法も知らない赤ちゃんが、母語を使いこなせるようになるのはなぜ?

## 【日本の小説】

- 913『教室に並んだ背表紙』**  
相沢沙呼/著 集英社
- ★中学校の図書館を舞台に、ままならない思春期の友人関係や未来への漠然とした不安、揺れる心模様を描いた連作短編集。
- 913『お探し物は図書室まで』**  
青山美智子/著 ポプラ社
- ★悩める人々が立ち寄った小さな図書室。不愛想だけど聞き上手な司書が、思いもよらない選書と可愛い付録で人生を後押ししてくれて…。

- 913『オルタネート』**  
加藤シゲアキ/著 新潮社
- ★高校生限定のマッチングアプリ「オルタネート」が必須となった現代。東京の高校を舞台に、3人の若者が悩み、傷つきながら“世界との距離”をつかんでいく。

- 913『太陽ときみの声』**  
川端裕人/作 朝日学生新聞社
- ★サッカー部のキャプテンになり、充実した高校生活を送っていた一輝は、左目の視力が極端に落ちていることに気づく。そんな時、音を頼りにプレイする“ブラインドサッカー”に出会う。

- ♪**913『墨攻』**酒見賢一/著 文春文庫
- ★平和を説き、戦争で助けを求められればあらゆる手段で依頼者を守る集団、墨子集団。小城が呑まれようとするなか、教団の革離はひとり救援に駆けつける。2万の軍勢に囲まれた町を守り通せるか。

- 913『目を見て話せない』**  
似鳥鶏/著 KADOKAWA
- ★大学入学早々、友達づくりに出遅れて落ち込んでいる藤村は、教室で傘の忘れ物を発見する。人に話しかけられない藤村は推理だけで傘の持ち主探しをするが…。

- 913『魔女たちは眠りを守る』**  
村山早紀/著 KADOKAWA
- ★古い港町に、若い魔女の娘が帰ってきた。かたわらに使い魔の黒猫を連れて…。懸命に生きて死んでゆく人の子と、長い時を生きる魔女たちの出会いと別れの物語。

- 913『アンジュと頭獅王』**  
吉田修一/著 小学館
- ★「人の幸せに隔てがあってはならぬ。慈悲の心を失っては人ではないぞ」『山椒大夫』をベースに、安寿と厨子王が時空を超えて繰り広げる冒険譚。

- 👉シリーズ続編入りしました👈
- 410『数学ガールの秘密ノート 確率の冒険』**  
結城浩/著 SBクリエイティブ
- 913『神様の御用人 9』**  
浅葉なつ/著 メディアワークス文庫
- 913『ロード・エルメロイⅡ世の事件簿 10』**三田誠/著 角川文庫
- 913『後宮の烏 5』**  
白川紺子/著 集英社オレンジ文庫
- 933『ザ・ランド・オブ・ストーリーズ 赤ずきん女王への道』**  
クリス・コルファー/著 平凡社